



2010年9月1日

TDI コンサルティング・ソリューションズ株式会社
ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社
株式会社アイバックス

**TDI コンサルティング・ソリューションズ(株)、『WatchGuard XTM/UTM』
専用ログ解析サービス『セキュアフォース』の販売パートナー契約を締結**

～ UTM 運用における『セキュリティ・ログの可視化』統合ソリューションを展開 ～

TDI コンサルティング・ソリューションズ株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長 田中 国武、以下 TDICS）は本日、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長 本富 顕弘 以下ウォッチガード）および株式会社アイバックス（兵庫県尼崎市、代表取締役社長 射場 雅弘、以下アイバックス）と販売パートナー契約を締結しました。

今回のパートナー契約に基づき、TDICS はウォッチガードの UTM（統合脅威管理）機器である Watch Guard XTM と、アイバックスが開発した ASP サービスである「セキュアフォース（SECURE FORCE）」を販売します。SECURE FORCE は、ウォッチガードのファイアウォールおよび UTM のログ情報をリアルタイムかつ分かり易くブラウザ上で表示・提供するサービスです。

今後 TDICS は、国内で多数の導入実績を誇る資産管理統合ソリューション「LANDesk」の既存ユーザを中心に、資産管理のみならず UTM+セキュリティ・ログの『見える化』ソリューションをラインナップに加える事でネットワーク基盤における外部脅威対策にも対応した包括的なコンサルティング及びセキュリティソリューションの提案力を強化します。これにより年間 200 社への販売を見込んでおります。

■ 『Watch Guard XTM』について

ウォッチガードの UTM 機器である Watch Guard XTM は、ファイアウォールと VPN をベースに、ウィルス対策、迷惑メール対策、ウェブフィルタリングなど、ネットワークに不可欠なセキュリティ機能を 1 台のアプリケーションで実現できます。高いセキュリティとパフォーマンスを実現できるほか、最新のウォッチガード OS である Fireware XTM の、透過モード、リアルタイム・グラフィカル・レポートなどの機能により、企業のネットワークに対する「安全」と「安心」を提供することが可能となります。全世界 150 ヶ国以上のユーザに累計 60 万台以上を出荷しています。（※前モデル含む）

■ 『セキュアフォース』について

『セキュアフォース』はこれまでわかりにくかつ高コストであった Firewall/UTM を通過する通信ログ情報を、以下の特徴によりエンドユーザ様に活用していただくためにアイバックスが開発した、Watch Guard UTM 製品専用のログ解析サービスです。

1. 「わかりやすさ」～IT 用語をできる限り排除、見やすい・わかりやすい U/I を徹底追及
2. 「低いトータルコスト」～ASP サービスなのでユーザ先での機器設置不要。低いランニングコスト
3. 「リアルタイム性」～Firewall/UTM を通過するログ情報をリアルタイムで可視化
4. 「ワンクリックレポート」～最大 3 カ月迄のサマリーレポートを PDF 形式でワンクリック出力

■本件に関するお問い合わせ

TDI コンサルティング・ソリューションズ株式会社

TEL : 03-3372-9788 (受付時間 平日 9 : 00~17 : 30 土日祝祭日除く)

Web からのお問い合わせは下記 URL までお願いします。

<http://www.tdics.co.jp/jigyof/toiawase.html>

URL:<http://www.tdics.co.jp/>

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

TEL : 03-5456-7880 / FAX : 03-5456-5511

E メール : info-jp@watchguard.com

URL: <http://www.watchguard.co.jp/>

株式会社アイボックス 東日本営業部

TEL : 03-6206-1100 (受付時間 平日 9 : 00~17 : 00 土日祝祭日除く)

Web からのお問い合わせは下記 URL までお願いします。

<http://www.secureforce.jp/inquiry.aspx>

URL: <http://www.ibax.jp/>

■TDI コンサルティング・ソリューションズ株式会社について

TDI コンサルティング・ソリューションズ株式会社は、2007年8月に情報システム構築等に関するコンサルティング及び支援サービス事業を主として創業、2009年3月から情報技術開発株式会社（略称：tdi）の子会社として、tdi グループ全体のソリューションビジネスの中核を担っております。

自社開発の顔認証システムを始めとしたセキュリティ、電子カルテをキーとする医療関連、経営分析支援などの幅広いソリューションを始め、クラウド環境など様々な利用シーンに適合した新たなソリューションをご提供し、お客様の課題解決をお手伝いしております。

■ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社について

Watch Guard Technologies は、1996年よりネットワーク・セキュリティ・アプライアンスにおけるテクノロジー・リーダーとして、信頼性が高く、管理し易いセキュリティ・ソリューションを全世界の企業に提供しています。Watch Guard Firebox は、アプリケーション・プロキシ技術に基づくマルチレイヤーの高度なセキュリティを実現し、導入・運用、サポートのし易さ、高い費用対効果を提供します。

Watch Guard は株式非公開企業で、本社は米国ワシントン州シアトルにあり、北米、ヨーロッパ、アジアパシフィック、ラテン・アメリカに支社があります。

日本法人であるウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、2000年に設立。多くのパートナーを通じて、アプライアンスの販売のみならず、マネージド（管理）サービスも提供しています。日本市場では、中堅・中小企業のセキュリティの「見える化」、セキュリティとネットワークの「管理」など拡大するニーズに対し、ソリューションを提供しています。

■株式会社アイボックスについて

株式会社アイボックスは、1994年に携帯電話販売事業を主として創業した、株式会社アイエムエヌの情報通信事業部が2010年7月に独立した会社となります。

ウォッチガード製品の正規代理店として株式会社アイエムエヌの情報通信事業部が展開していた、Firewall・UTMのログを「見える化」するセキュアフォースや、設定ファイルを短時間で変換表示するConfigReporterの開発及び販売を引き続き行っております。